

みんなでANZEN

No. 9

〈ショート避難訓練を行いました〉

去る12月7日（水）に、今年度第1回目のショート避難訓練を行いました。目的は、授業時間以外での場面（教室とは異なる場所、学級とは異なるメンバー）での、身の安全を守る行動及び避難の仕方について確認させることで防災意識の高揚を図ることと、事前の予告がない場合でも、生命を守るために冷静な判断をし、迅速・安全に避難できるようにさせることです。

1時間目終了後の休み時間に緊急地震速報の音源と地震の音を流し、地震に備えて生徒たちがどのように避難行動をとるかを確認しました。

事前に連絡せずに行ったので、驚いた人たちもいましたが、それでも、誰に言われなくても自主的に机の下に隠れたり、窓のそばから離れてうずくまったりするなど、自分の命を守る行動（自助）をとっていた人たちが多く見られました。

普段の生活の中で、いつどこで大きな地震が来るか分かりません。どこで地震に遭っても、周りの状況を見ながら、冷静な避難行動がとれるようになってほしいと思いました。

事後アンケートの感想を紹介します。

「放送をしっかりと聞き、すぐに身の安全を確保することができ、冷静に行動できたので良かった。」（1年生）

「いきなりだったので、どうすればいいか迷ってしまいました。次にあるときは冷静に行動したい。」（1年生）

「バッグなどで頭をかくしている人もいて、いいなと思った。」（2年生）

「何がおきているか分からなく、パニックになってしまった。すばやく行動できなかった。」（2年生）

「安全は確保できたが、避難するまでの行動が少し遅れた。」（3年生）

「あわてることなく机の下にもぐることができた。カーテンを閉めたり、出入り口を確保することができなかった。」（3年生）

これからも、いろいろな場面でのショート避難訓練を実施していきたいと考えています。ご家庭でも、買い物や旅行の際に、「今ここで地震が起こったらどうするか」など、随時話題にさせていただけたらと思います。



〈休み中でも災害に対する心構えを！〉

もうすぐ冬休みです。生徒の皆さんは、それぞれの生活を過ごしますが、そんな中でも、災害に対する心構えをしっかりとってほしいと思います。地震はいつ起こるか分かりません。また、この時期に起こり得る大雪の被害や路面凍結などにも十分注意して、新しい年を迎えたいですね。